

平成30年度 取組内容について

平成30年1月26日

江の川上流大規模氾濫時の減災対策協議会(第4回)

〔 三次市・安芸高田市・広島県・広島地方气象台・国土交通省中国地方整備局 〕

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

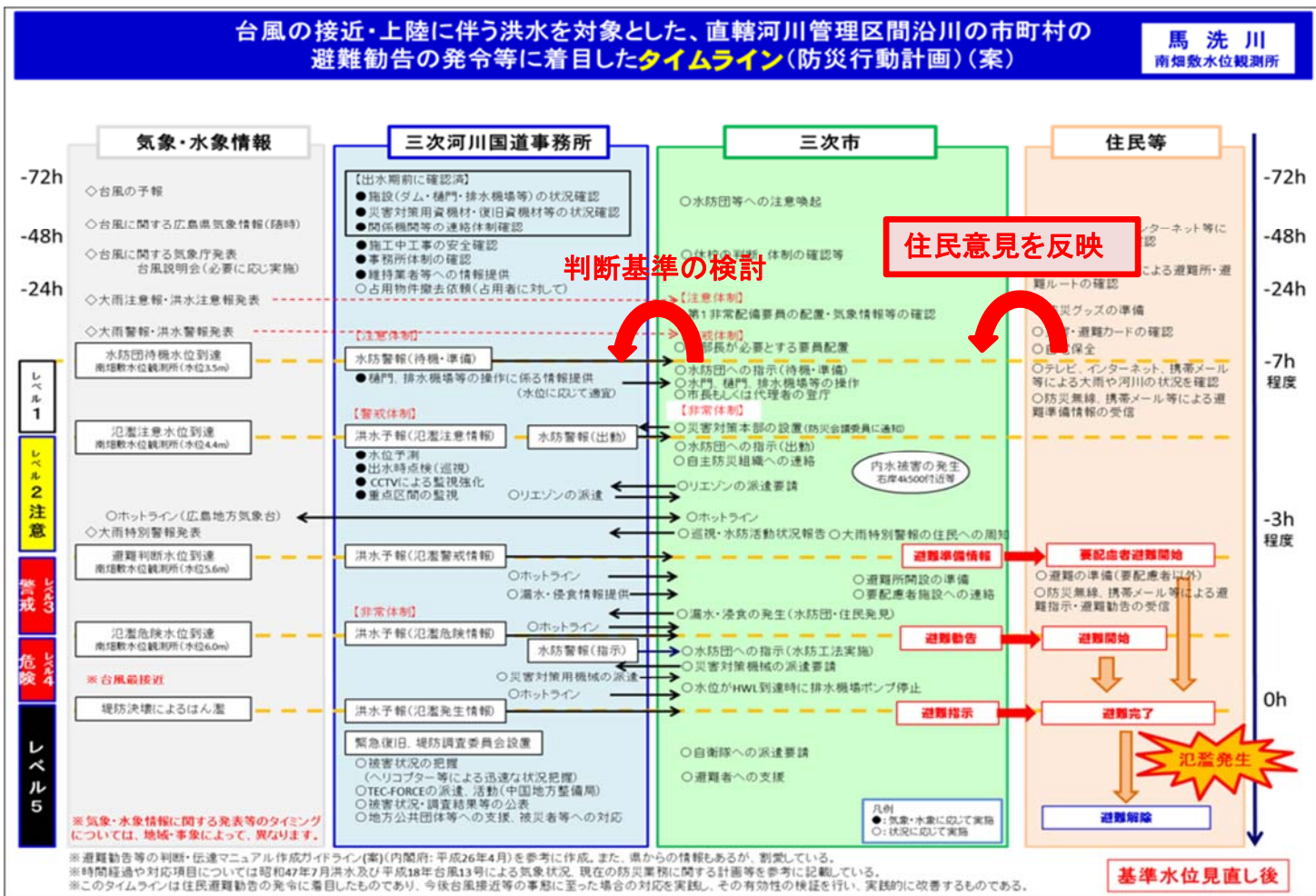
H30取組

■大規模氾濫に対するタイムライン（防災行動計画）の更新

緊急行動計画の実施施策
(2)円滑かつ迅速な避難のための取り組み

- 【新規】大規模氾濫及び内水・土砂災害などの複合災害や夜間・荒天時を考慮したタイムラインの更新
- 【継続】住民が安全に避難するための避難勧告等の発令基準の見直し・避難誘導體制の検討

・市や関係機関と連携して避難訓練等を実施し、明らかになった課題等を踏まえ、避難勧告の発令基準や水害対応タイムライン等を見直しを行う。



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 大規模水害に対応するハザードマップの作成・周知

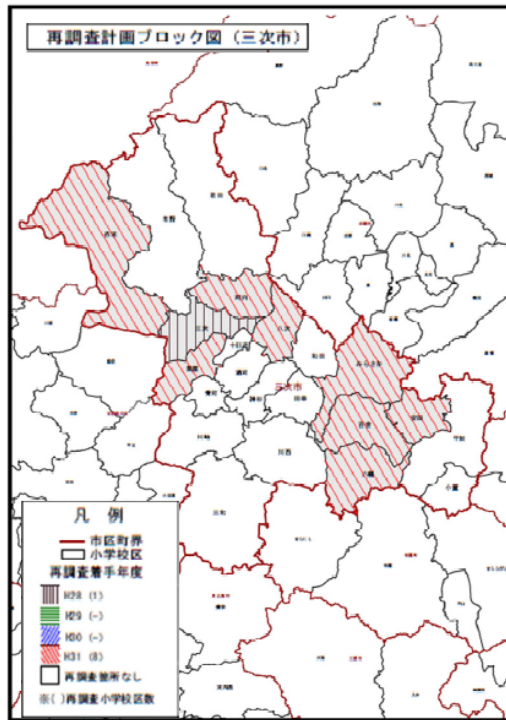
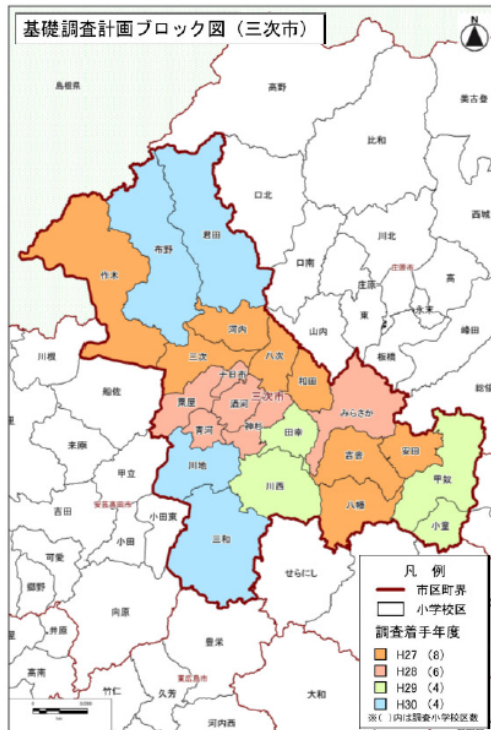
H30取組

- 【継続】想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図及び新たに設定された家屋倒壊等氾濫想定区域を考慮した避難所の検討(広域避難所)
- 【新規】内水氾濫・土砂災害を考慮した避難経路の検討
- 【継続】洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援

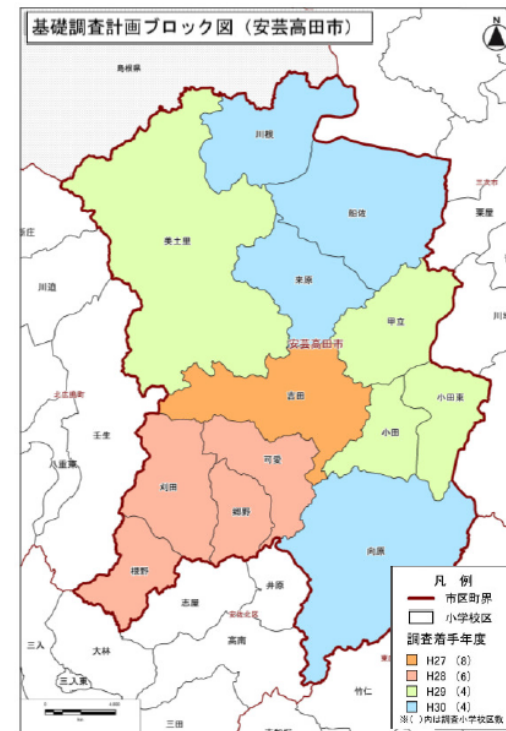
・ 土砂災害警戒区域等の公表・指定

- 土砂災害防止法に基づく基礎調査が完了した小学校区から順次公表、指定。
- 平成30年度末までに基礎調査を完了予定。

【基礎調査等の着手年度】
＜三次市＞



＜安芸高田市＞



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

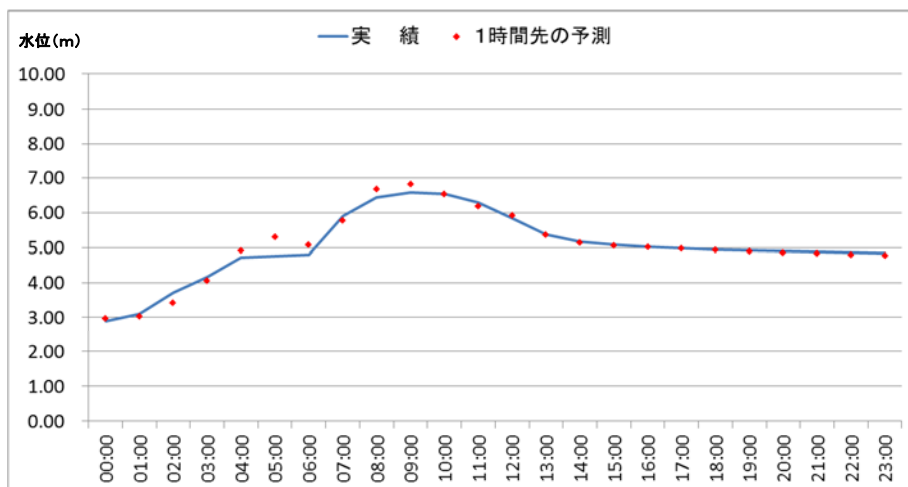
■ 住民の避難行動を支援する防災情報の提供

H30取組

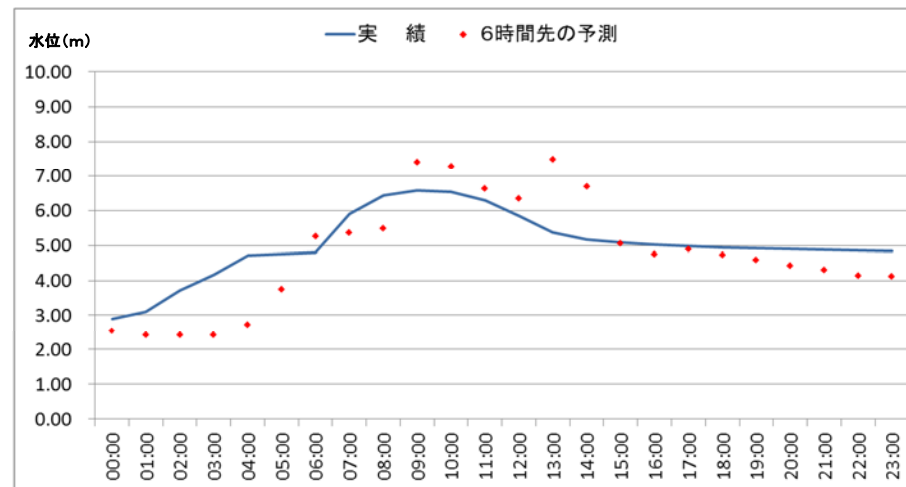
- 【継続】関係機関による内水被害状況の共有
- 【新規】広域避難や事前水防活動等に資する長期水位予測等の実施
- 【継続】緊急速報メールを活用したプッシュ型の洪水情報等の情報発信
- 【継続】気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善
- 【継続】避難情報伝達手段の普及促進

洪水予測システムの長期水位予測の精度向上に向けての検討

吉田水位観測所における7月5日出水の1時間先の予測と6時間先の予測結果



1時間先の予測結果は概ね実績と合っている



6時間先の予測結果は精度が低くなっている

②避難時間を確保する効果的な水防対策の取組

H30取組

■河川管理施設を最大限活用するハード・ソフト対策の促進

緊急行動計画の実施施策
(5)河川管理施設の整備等に関する事項

- 【継続】近年、外水による家屋浸水がある箇所の堤防整備の促進
- 【継続】避難時間を確保する効果的な排水施設の運用

○近年、外水による家屋浸水がある箇所の堤防整備の促進

・三次市門田地区(整備中)



○避難時間を確保する効果的な排水施設の運用

・安芸高田市1箇所(常友岩の城排水樋門)(H28整備)



排水ポンプ車の排水状況(7月5日:常友岩の城排水樋門)

※引き続き整備を進めていく。

②避難時間を確保する効果的な水防対策の取組

■避難行動を支援する効果的な河川巡視・水防活動

- 【継続】備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認
- 【継続】局所的に低い堤防等の事前水防活動
- 【継続】関係機関による避難経路の被災状況の情報共有
- 【新規】関係機関が避難経路の安全性を確認しながら、効果的な水防活動と避難支援を行うための現地点検

○ 関係機関が避難経路の安全性を確認しながら、効果的な水防活動と避難支援を行うための現地点検

・効果的な水防活動や道路冠水による水防団員の逃げ遅れなどを防ぐため、水防活動に必要な水防資機材の配置や道路冠水箇所などを事前に整理し、情報共有を行う。

○効果的な水防活動のための水防資機材の配置



○河川の水位上昇による道路冠水箇所の把握



③水防災と地域社会を意識した防災教育の取組

H30取組

■水防災を意識した防災教育の実施

緊急行動計画の実施施策
(3)的確な水防活動のための取り組み

- 【継続】過去の災害や他河川の事例を用いた防災講習会等の開催
- 【新規】タイムラインや避難訓練と連携した水防訓練の実施
- 【継続】地域住民・水防団との危険箇所や重要水防箇所の合同点検の実施
- 【継続】小中学校などと連携した江の川上流の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充

○タイムラインや避難訓練と連携した水防訓練 (H27.5.17 江の川上流総合水防演習の状況)



避難訓練(三次市十日市小)



水防工法体験

※講習会や訓練はまとめて実施するなど、効率化を図る。

③水防災と地域社会を意識した防災教育の取組

H30取組

■地域の防災リスクを考慮した住民参加型防災教育の実施

緊急行動計画の実施施策
(2)円滑かつ迅速な避難のための取り組み

- 【新規】ハザードマップやタイムラインを考慮した防災ワークショップの開催
- 【新規】高齢者等の災害時要配慮者を考慮した避難訓練の実施

○ハザードマップやタイムラインを考慮した 防災ワークショップの開催



防災ワークショップの開催



班別討議

○高齢者等の災害時要配慮者を考慮した避難訓練の実施

【安倍川(中部地方整備局)の事例】



「避難準備・高齢者等避難開始」発令の連絡を受け、
こども園は避難を開始



約20分で避難先に避難完了